

# ミヒヤエル・エンデの『モモ』を語る会

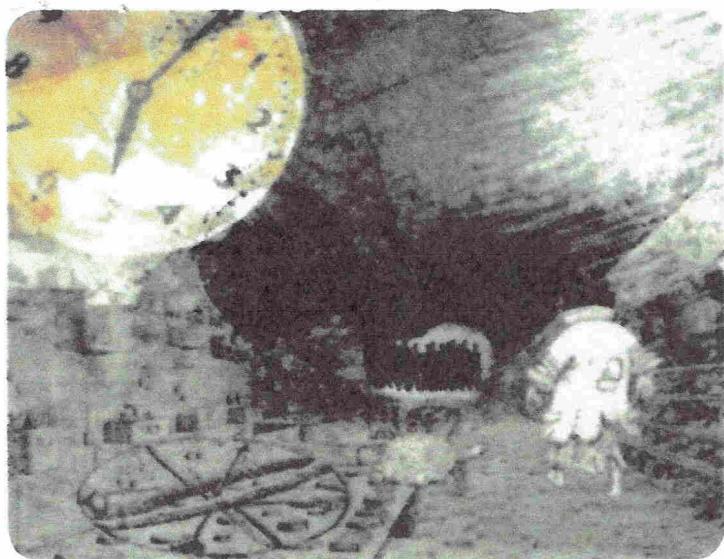
## ご案内

### テーマ 『ミヒヤエル・エンデの贈り物

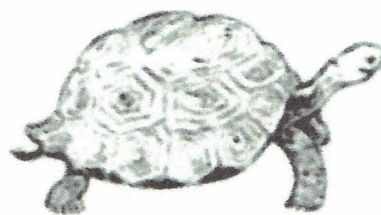
### ～時間と空間を超えた世界へ～』

ドイツの児童文学者ミヒヤエル・エンデの有名な著書に『モモ』があります。8歳の女の子のふしぎな物語です。通称『時間どろぼう』と言われていますが、この本はイライラしている現代人への贈り物です。たった一度の人生をどう生きるべきか、また人の命とは何かが説かれています。

興味のある方は、是非来て下さい。皆さんと一緒にエンデの贈り物を考えたいと思います。また、映画『ネバーエンディングストーリー』もエンデの作品ですので、それにも少し触れてみようと思います。



「時間とは生きるということそのものなのです。その命はこころを住かにしています。」 『モモ』より



会場 浄福寺(上越市柿崎区柿崎 6654) TEL 025-536-2532

日時 令和4年6月26日(日) 14時~16時

講師 郷堀ヨゼフ師(淑徳大教授 人類学専攻)

参加費 無料

当日、ウクライナ人道支援のために募金をお願いします。500円以上して頂いた方には、ウクライナの国旗の青と黄色の腕輪念珠を差し上げます。詳しい問い合わせは浄福寺まで。